

790-8790

料金受取人払郵便
松山中央局
承 認
571

差出有効期限
平成27年9月
30日まで有効

切手不要

受取人
松山市萱町
2丁目1-2

松山市議会議員

かし わら とぎ よし
梶原時義を
推薦する会 行



(山折り)

私たちは梶原時義を応援しています!

相原 正志 (彫金作家) 青木 和代 (主婦・味酒町) 安倍きよみ (市民コンサート・運営委員) 阿部 國夫 (元松山市議会議員) 井谷 カヨコ (元松山消費生活センター長)

市川 虎彦 (松山大学教授) 稲葉 律子 (主婦・萱町) 奥定 一孝 (愛媛大学名誉教授) 久保田 一郎 (愛媛〜沖縄ゆいまーる) 小松 正幸 (愛媛大学名誉教授)

古茂田 知子 (原発さながら四国ネット) コモダアユミ (松山シティパレエ主幹) 小森 龍邦 (元衆議院議員) 佐藤 直孝 (会社員・湯の山) 滝平 竜二 (元北条市議会議員)

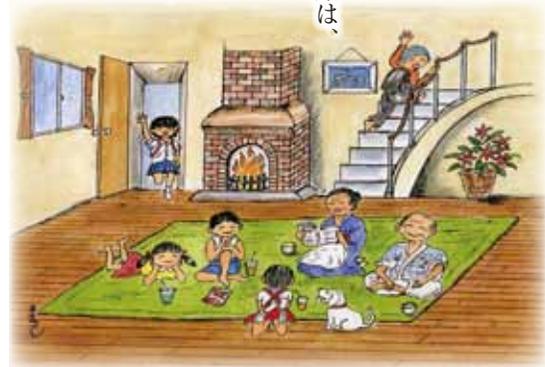
武田 珠里 (てかがみ会員) 竹宮 崇 (元松山大学教授) 田中 熊一 (画家) 野田 松太郎 (愛媛大学名誉教授) 藤田 正美 (えひめユニオン書記長)

真鍋 知巳 (外科医) 宮崎 満 (元松山大学学長) 笠 陽一郎 (精神科医) 流水 龍也 (若草幼稚園園長) 脇 一文 (税理士)

(50音順)

梶原のアイデア「リビング階段のある家」が、日本の住宅の住まい方を変え、家族のコミュニケーションを変えた。

20年ほど前、愛知県の中学校で「いじめ」を受けた生徒が自殺する事件が起こった。家族は「いじめ」があることに気づかなかった。
住宅メーカー大手・積水ハウスの営業マンとして、いろんな家族を見つけてきた梶原は、家族が子どもの「いじめ」に気づかなかったのは、家の間取りも関係があるのではないかと考えていた。
間取りを変えることで、日々、自然に親子がふれあう住まいにできないか――。
それまで子ども部屋のある2階に上がる階段は、玄関付近に設けるのがほとんどで、外から帰ってきた子どもが、家族に顔を会わせることなく自分の部屋に入ることができていた。
「ここに問題があるのではないか?」そんな発想から思いついたのが、リビングルームに2階への階段を設ける「リビング階段」である。



こうすれば、子どもが階段を上下する度に、自然に親と顔を会わす。言葉を交わす機会も増える。家族が子どもの変化に気づきやすい、コミュニケーションあふれる住まいにすることができると。この考え方は、積水ハウスの「リビング階段のある家」の開発にはじまり、同社はもちろん、他メーカーにも支持され全国に広がり、今や日本の一戸建て住宅のスタンダードプランとなっている。



梶原時義(かじわら・ときよし)のこと

1957年 広島県に生まれる。

四人兄弟の末っ子として育つ。父は戦後ソビエトの捕虜となり、シベリアに抑留されました。また、叔父は広島に原爆が落とされた3日後に救援隊で広島に入り、二次被爆し、白血病で亡くなりました。父や叔父から戦争や原爆の悲惨さを聞いて育ち、広島での22年間で命の大切さと平和への思いを育みました。

1980年 積水ハウス(株)入社 松山支店勤務
2009年8月 高知支店・部長で退職するまで29年間在職(25年間は松山支店勤務)。その間、サラリーマン新党とともに消費税違憲訴訟に原告として参加。

1994年 多発するいじめ問題を解決する糸口として、親子の自然なふれあいとコミュニケーションを重視する「リビング階段のある家」を考案し開発。ハード面を重視する住宅業界に、住まい方の革命を起こし、以後積水ハウスだけでなく全メーカー、全国に広める。この年から南海放送ラジオ番組「山ちゃん、梶ちゃんの納得の住まいづくり」他のパーソナリティを13年間務める等、「仕事を通して社会に貢献する」というテーマを実践してきた。

1998年 平和と人権を守る市民団体「憲法を読もう市民の会」をつくり、現在に至る。

2010年 松山市議会議員初当選
全定例議会で質問・再質問あるいは討論を行ない、これまでのセレモニー化した議会に風穴を開ける。

〈議会内活動〉

- 市民福祉委員会委員
 - 議会運営委員会委員
 - 松山市発注工事調査特別委員会委員(裏金疑惑)
- 現在は…
- 議会内会派「ネットワーク市民の窓」代表
 - 都市企業委員会委員
 - 松山市土地開発公社理事
 - 松山市議会観光振興議会連盟理事

1991年より湯の山に在住。妻と子ども3人の5人家族。
現住所/松山市湯の山4丁目1-5 TEL・FAX/977-8586

セレモニー議会から

活発な討論の議会へ

一人ひとりが大切にされる

市民のための市政へ

市民派

自然派

地球派



松山市議会議員

梶原ときよし

梶原時義を推薦する会(後援会) 討議資料

〒790-0813 松山市萱町2丁目1-2

TEL 089-947-2258 FAX 089-947-2259

E-mail sizenha-812@lib.e-catv.ne.jp HP http://tokiyoshi.sakura.ne.jp

無所属 議会内会派「ネットワーク市民の窓」

日本の住まいを変えた梶原、松山を変える

孤軍奮闘で着実な成果を出した4年間！

市民目線で議会を改革し、市民生活向上へ大きな成果！

雇用のこと、教育のこと、福祉のこと、環境のこと、経済のこと、「松山をどうしたいか」と思っている人が、いっぱいあります。私は29年間の営業マンとしての経験や、市民運動の実践を通じて培った、いろんな思いやアイデアを市政にぶつけています。ポイントは、ムダを省き、今あるものを活用して、生きた税金の使い方、元氣な「まつやま」をつくることです。

市民のみなさまへ「私の決意」

一人ひとりが大切にされる人間尊重社会の実現」という理想を掲げ、私はこの4年間、**すべての議会本会議に質問や討論で登壇し**、市民みんなのための市政へ転換させようと努力してきました。

また市議会報告通信「やまがら」を配布して、市議会内外の活動を報告してまいりました。



市議会と党議員の数の論理により闇に葬られたとはいえ、**松山市発注工事裏金疑惑の追及**では、本市幹部と工事受注業者の癒着と裏金構造を暴き、二度と不正を起させない体質に変えるための監視宣言を行いました。

また、公募のはずの松山市城山公園及び公園内施設等の指定管理者決定過程の矛盾と、**出来レースとしかいえない一社だけでの決定**を追及、或いは本市の監査委員選任問題においては、監査委員の選任が本市のメインバンクである銀行から、9期36年にもわたり**永年指定席のように選ばれ続けていることの不適切な関係を指摘し**、不祥事発生の要素を取り除くよう要求しました。

残念ながら未だ、このような**官民癒着ともいえる構造**が現存する限り、職員の不祥事根絶どころか、大規模コンクリート大好き市政が続いて行くことは間違いありません。

松山を元気にする為には、**市政の実権を市民の手に取り戻す**ことが一番大切です。

これからも市民の皆さんと一緒に市政監視役に徹しながら松山を変えていきます。ご期待ください！ご支援も宜しく願います。

松山市議会議員

梶原ときよし

私が主体的に関わり、議会質問や委員会質疑を行った上で、実現に貢献したもの

議会の活性化へ向けて前進

●**セレモニー議会をやめさせる**ため、全議員の中で唯一人、理事者に議会質問文を提出せず、なれあい答弁をやめさせ、**緊張感ある質疑を展開した**

4年間の実績

●**議会質問における、問一答方式を導入**(これまでのセレモニー議会から緊張感のある議会に激変)

●**定例議会の議員質問回数制限(年2回まで)を撤廃**させ、全議会で毎回質問ができるようにした

●**教育委員会等の同意人事において抱負を明記させた**

市行政に対する要望の実現

●津波避難対策として市内**8000カ所**に**海拔表示標識を設置させた**

●**市道小野3号線(平井町〜食場町)の開通**(東部地区の利便性が増しました)

●**タウンミーティングでの司会をプロから職員に変更させた**(1回8万円の支出を取り止め、延べ700万円以上の無駄な税金支出を削減)

●10年も続いた**男だけの固定資産評価審査委員会に女性を登用させた**

●**警察への戸籍謄本無断提供を大幅削減**(これまで松山市は捜査に関係の無い人の戸籍謄本等を市民に無断で警察に提供していた)

●**奥道後方面への道路標識を充実**させ観光を活性化

●**湯の山団地内交差点全面改修を実現**、安全な交差点に変更

●**校庭にバツクネットを設置**し長年懸案の**安全を確保**(湯山小)

●**男女共用トイレから男女別トイレに改築を実現**(湯山中)

●公園に大人の健康遊具の導入促進(下イツでは主流)

市民の生活相談や日常活動

●市道舗装・白線明示のやり替え、側溝補修・危険水路の安全ポール設置等の、**市民の安全に関わることは即日対応**してきました

●**障害者福祉年金支援・生活保護支援・生活福祉支援等の行政支援の実行**につなげました

●DVや親の教育放棄による**被害を受けた女性や子どもの相談も解決**しました

約束を実現させるために厳しく監視していきます

●**小中学校の男女共用トイレの解消、トイレ洋式化の促進**

●**女性の登用のない審議会をゼロ**にしていく

●**生活保護受給者の就労支援の拡大**

高齢者の電車・バス・フェリーのシルバーパスについて

議会本会議と市民福祉委員会で「シルバーパス」の実現に向けて**何度も質問**しましたが、**野志市長・市政執行部の反対で実現できていません**。しかしまず**は低料金化から、あくまで実現をめざします**。申し訳ありません

松山にお住まいの方をご紹介ください

梶原時義を推薦する会 入会申込書

このハガキを郵送してください。

電話・FAX・Eメールでもどうぞ。

TEL 089-947-2258 FAX 089-947-2259

Eメール:sizenha-812@lib.e-catv.ne.jp

いただいた個人情報は「推薦する会」からのお知らせ等、適正に使用させていただきます。

よろしければ 1,000円/1口 **カンパ** 伊予銀行 松山駅前支店
カンパをお願いします。(口) **振込先** (普)1995301 梶原時義後援会

▼2つ折りにして、セロテープで止めてください。

(セロテープ)

フリガナ	Eメールアドレス	
お名前	〒	フェイスブック(している・していない)
		TEL・携帯
住所	(アパート・マンション名)	号室
		FAX
ご入会		
いただけるご家族		

市政またはこのリーフレットへのご意見・感想をお願いします。

フリガナ	備考	本人自筆 ご紹介(間柄)
お名前		
〒	フェイスブック(している・していない)	TEL・携帯
住所	松山市	Eメール
	(アパート・マンション名)	号室

フリガナ	備考	本人自筆 ご紹介(間柄)
お名前		
〒	フェイスブック(している・していない)	TEL・携帯
住所	松山市	Eメール
	(アパート・マンション名)	号室

フリガナ	備考	本人自筆 ご紹介(間柄)
お名前		
〒	フェイスブック(している・していない)	TEL・携帯
住所	松山市	Eメール
	(アパート・マンション名)	号室

フリガナ	備考	本人自筆 ご紹介(間柄)
お名前		
〒	フェイスブック(している・していない)	TEL・携帯
住所	松山市	Eメール
	(アパート・マンション名)	号室

紹介者

梶原ときよし

- 一人ひとりが大切にされる人間尊重社会の実現を目指し、生活に身近な問題も解決します。
- 官民癒着や税金の無駄遣いをやめさせ、多くの若者の安定雇用につなげます。
- 教育と子育て予算を充実し、医療・介護・福祉に税金を使います。
- 電車・バス・フェリーのシルバーパスを実現します。(高齢者の元気を応援)
- 平和・命・人権・環境を大切に、子どもたちに安心未来を引き継ぎます。
- 原発をやめて、自然エネルギーへの転換を促進します。(PPS電力の利用促進)